

NGKSにおける電話方法(例)

- ・可能な限り、選手自身で電話をかけること（親に頼らない、「自立」）
 - ・相手に伝わるようにハキハキとした声で話す
- ※社会に出た時のトレーニングだと思って、下の例を参考に電話をしましょう。
最初は緊張して上手くできないと思いますが、やっていくうちに慣れていくはずです！

事務局携帯番号：080-7987-9599（2023年1月より変更）

①相手が電話に出たら挨拶をして、所属校と名前を言う

「はい、長崎ゴールキーパースクールの田中です！」

→「いつもお世話になっております。私、長崎ゴールキーパースクール〇〇校の××と申します。

②電話先の相手と電話対応できる時間があるかを確認する

「長崎ゴールキーパースクールの田中コーチでしょうか？」

→コーチ「はい、そうです！」

↓

「ただいま、お時間いただいてもよろしいでしょうか？」 ※ダメな場合は日や時間を改める

③内容を話す

【遅れる場合】

「◇◇月●●日のスクールですが、■■■■（理由）でスクールに遅れそうです。

遅れて参加してもよろしいでしょうか？」

【休む場合】

「◇◇月●●日のスクールですが、■■■■（理由）でスクールをお休みさせていただきたいのですが、よろしいでしょうか？」

【振替の場合】

「◇◇月●●日の〇〇校ですが、■■■■（理由）で行くことができません。

振替で◇◇月●●日の◎◎校に参加させていただきたいのですが、よろしいでしょうか？」

※事前にスケジュールが分かっている場合は早めに連絡しましょう

④話を終えて、電話を切るまで

「お忙しい中、ありがとうございました。失礼いたします。」

※お礼を述べてから電話を切りましょう。電話はかけた人から切るのがマナーです。

（相手がお客様の場合は別になります）

※電話を切る時は、2～3秒待ってから優しく切りましょう。受話器の場合はそっと戻すこと。